

終末期 VR 体験ワークショップ | 学会実施レポート

0. 前提条件（今回の実施と集計の範囲）

- 本プログラムは、**患者の視点を体験**し、対話を通じて「声なき声に耳を澄ます」姿勢を養う**VR×対話**の学習ワークショップです。参加者は専門職の立場を一度離れ、家族や自分自身として考えるリフレクティブ・プラクティス（省察）を促します。
- 今回は**エンドオブライフケア学会**（令和7年9月13日@岐阜メディアコスモス）にて発表・実施。会場ではまず約50名で**2次元スクリーン視聴+全体対話**を行い、その後に約20名が実機でVR体験を行いました。
- アンケートは**学会当日回答**を集計対象としました。

1. まずお伝えしたい結論（エクゼクティブサマリー）

- 参加者の**満足・理解の深化・続編視聴意向**はいずれも**9割超**と、高い受容性が確認できました（n=44）。
- 体験直後から**家族や身近な人と話す**という行動の芽が、自由記述に具体的な相手や時期つきで表れています。
- 対象は看護職・介護職・学生・大学教員など**多職種・多年代**に及び、**院内研修・教育・地域啓発**の広い場面に適合します。



2. 主要 KPI

指標	定義	結果 (n=44)	根拠（原票の例示行）
体験満足	「とても良かった／良かった」	95.5% (42/44)	「とても良かった／良かった／普通…」の列が確認できます。 例：L8-L10, L12（14:00 台の回答）。
理解の深化	「とても思う／思う」	93.2% (41/44)	「とても思う／思う／あまり…」の列が確認できます。例：L18-L24。
続編視聴意向	「とても見たい／見たい」	97.7% (43/44)	「とても見たい／見たい／あまり見たくない」。例：L20-L26（14:01 台の回答）。
案内希望	体験会等の案内 「はい」	18.2% (8/44)	「はい／いいえ」の列。例：L3-L7（14:03 台の回答）。

3. 行動意図（家族・身近な人と「いつ・誰と」話すか）

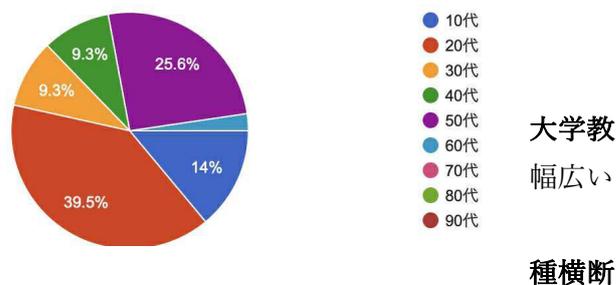
- 自由記述欄に、具体的な相手（夫・兄弟・両親・祖父母・家族・友人）や時期（今日／近々／いつでも／帰ったら）の明記が多数。

例：「夫と兄弟と近々」／「そのうち 親と」／「家族」／「いつでも」 など。

たとえば「帰ったら父親と看取りについて話す」という声や、VR と対話が家族対話の着火点になった旨の発表資料の補強記述もあります。

4. 参加者プロフィール（概況）

- 回答には**看護師・看護学生（学生）・員・介護職**が混在し、**10～50代**まで年代が含まれます。
- 多職種・多年代でも肯定が優勢で、**職の共通学習体験**として成立していることがうかがえます。



5. 学習効果の中身（定性的インサイト）

- 患者目線の没入で「現場の当たり前」を見直す気づき。
 - 個人→小グループ→全体の段階的対話で省察が深まり、**自分ごと**として言葉が生まれる。
 - **AIで即興詩**を再構成し、場の総意を短い言葉に束ねることで、研修の余韻と行動意欲を高める演出も可能。発表資料にも、強い感情の揺さぶりや視点の多様性が対話を深めた旨が記されています。
-

6. 貴施設での使い方（やさしい導入モデル：90分）

1. **VR視聴**（今回は2Dスクリーンでも十分に機能） →
 2. **個人メモ**（気づきの言語化） →
 3. **4-5名対話** →
 4. **全体共有+即興フィードバック（詩）**
- 会場規模によっては、まず**2D一斉視聴+全体対話**を実施し、その後希望者VR体験（最大10名/回）という二段階運用がスムーズです。料金・運用条件は発表資料の標準仕様をご参照ください。
-

7. 導入価値（業態別の見どころ）

- **医療機関（病院・在宅）**：患者中心ケア・家族支援の**態度形成**／カンファ前の**共通体験**づくり。
 - **介護事業所**：看取り介護の**言葉・間（ま）**の質を整える。短時間の**定例研修**にも適合。
 - **医療系大学・専門学校**：倫理・コミュニケーション科目に好適。**当事者視点**の獲得と**言語化**を促進。
 - **地域・保険**：人生会議（ACP）の着火点となる啓発イベントに。**行動意図の可視化**で効果報告が容易。
-

8. まとめ

- 学会での 2D×対話→希望者 VR の実施でも、高い満足・理解・続編意向（9 割超）と、**家族対話への具体的な一歩**が確認できました。
 - 場や規模に合わせて運用形を柔軟に変えられるため、**院内研修・教育・地域啓発**まで、やさしく始められます。まずは小規模トライアル（最大 10 名/回）から、ご一緒に設計いたします。
-